

《履修上の留意事項》遠隔授業のみ実施

《担当者名》 池森 康裕 佐藤 園美 志水 幸 白石 淳 志水 朱 福間 麻紀 高橋 由紀 鈴木 和
佐々木 敏明(客員) 荻原 唯(客員)

【概要】

この演習では、臨床福祉学科で「福祉」を学ぶことの魅力について考えながら、必要な基礎知識を学ぶ。グループによる学習を中心として、自ら課題を見だし、考え、判断する力を身に付け、社会福祉に対する関心及び意欲を高める。

【学習目標】

1. 福祉を学ぶことの魅力に気づき、福祉に対する関心や意欲を高める。
2. 大学での学びについて知るため、自ら課題を見出し、考える基礎を身につける。
3. 身近な福祉的課題に気づき、考察し、発表する。
4. グループ活動を通して、多様な価値観を尊重し、協調する。

【学習内容】

回	テーマ	授業内容および学習課題	担当者
1	授業のオリエンテーション	授業概要(担当教員)を知る。 教育支援室の使い方を学ぶ。 (全体学習)	池森、佐藤、佐々木、志水幸、白石、志水朱、福間、高橋、鈴木
2	ピアエデュケーターによるキャリア教育1 福祉の学び1	大学4年生から過去の経験を聴き、福祉の魅力について考える対話型グループワークを実施する。 先輩の学生時代の体験や、卒業後の活動を聞き、福祉を学ぶことの魅力について知る。 (全体学習)	荻原、池森
3	福祉の学び1	先輩の学生時代の体験や、卒業後の活動を聞き、福祉を学ぶことの魅力について知る。 (全体学習)	高田大志(特別講師) 池森、佐藤、佐々木、志水幸、白石、志水朱、福間、高橋、鈴木
4	福祉の学び2	前回の話しを受け、福祉を学ぶこと、その魅力について考える。 ○在学中の先輩へのインタビューガイドを作成する。 (グループ別学習)	池森、佐藤、佐々木、志水幸、白石、志水朱、福間、高橋、鈴木
5	福祉のキャリア1	各分野で活躍している先輩ソーシャルワーカーの話しを聞き、福祉のキャリアについて考える。 (全体学習)	吉田忠司(特別講師) 池森
6	福祉のキャリア2	各分野で活躍している先輩ソーシャルワーカーの話しを聞き、福祉のキャリアについて考える。 (全体学習)	三浦由佳(特別講師) 池森
7	福祉のキャリア3	自分自身のキャリアプランについて考える。 ○キャリアワークノートの宿題について。 (全体学習)	池森
8	福祉のキャリア4	○「福祉における仕事・社会における福祉の役割」について考える。 (グループ別学習)	池森、佐藤、佐々木、志水幸、白石、志水朱、福間、高橋、鈴木
9	福祉の学び3	それぞれの先輩へのインタビュー結果を共有しながら、これから4年間、この大学で何を学ぶか、何を学びたいかについて考える。 (グループ別学習)	池森、佐藤、佐々木、志水幸、白石、志水朱、福間、高橋、鈴木

回	テーマ	授業内容および学習課題	担当者
10	ピアエデュケーターによるキャリア教育2	大学4年生から過去の経験を聴き、福祉の魅力について考える対話型グループワークを実施する。	荻原、池森
11	福祉の基礎知識 1	自分の興味・関心のある課題を図書館等で調べ、まとめ、発表する。 (グループ別学習)	池森、佐藤、佐々木、志水幸、白石、志水朱、福間、高橋、鈴木
12	福祉の基礎知識 2	自分の興味・関心のある課題を図書館等で調べ、まとめ、発表する。 (グループ別学習)	池森、佐藤、佐々木、志水幸、白石、志水朱、福間、高橋、鈴木
13	福祉の基礎知識 3	自分の興味・関心のある課題を図書館等で調べ、まとめ、発表する。 (グループ別学習)	池森、佐藤、佐々木、志水幸、白石、志水朱、福間、高橋、鈴木
14	福祉の基礎知識 4	グループ発表のまとめ。 自分の今後の学生生活を考える。 (グループ別学習)	池森、佐藤、佐々木、志水幸、白石、志水朱、福間、高橋、鈴木
15	これからの学びについて	授業全体を振り返り、学びについてグループディスカッションを行い全体で共有する。 (全体学習)	池森、佐藤、佐々木、志水幸、白石、志水朱、福間、高橋、鈴木

【評価方法】

グループ内での取り組み・態度、発表の状況等により評価 50%
レポート課題 50%

【備考】

教科書 : 必要に応じて、プリントなどの資料を配付する。

参考書 : 必要に応じて、担当する教員より提示する。

【学習の準備】

日々の生活が学びにもなる。したがって、自己の生活、新聞やニュースに取り上げられる社会福祉問題に関心を持ち、自分なりに深く考えてみる事が大切となる。ある社会事象について深く考え、そのことをとおして自分の考え方や立場を確立し、積極的に授業に参加できるよう準備すること。プレゼンテーション、レポートについては各自で準備する。

予習は、次回の授業内容を確認し必要な資料等を事前に読んで理解しておくこと(80分)。

復習は、毎回の授業で取り上げた内容について、疑問点は自分で調べるなどして学習を深めること(80分)。

【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】

DP2,5

【実務経験】

池森康裕(社会福祉士・介護福祉士)、佐藤園美(精神保健福祉士)、志水朱(社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士)、福間麻紀(社会福祉士)、高橋由紀(介護福祉士)、鈴木和(社会福祉士・精神保健福祉士)、佐々木敏明(ソーシャルワーカー)

【実務経験を活かした教育内容】

福祉に携わる専門職としての実務経験を活かし、実践的教育を行う。